



### 馬淵川源流

(葛巻町自然保護地区・指定第1号)

馬淵川は袖山を源にして、葛巻町から青森県八戸市へ流れる岩手県内で2番目に長い川です。周囲にはダケカンバやアズキナシの疎生する林が見られ、源泉だけではなく周辺一帯を保全しています。

### 袖山イチイ群生地区

(葛巻町自然保護地区・指定第2号)

イチイの木は「オンコの木」とも呼ばれる常緑針葉高木です。このイチイ群生地は大径木のイチイで構成されており、県内でもこれほどまとまって生育するところは、極めてまれです。



平成22年度、葛巻町自然保護審議会(構成員10人)を3回実施し、町の自然環境保護区の候補地であるシハ群落など、5カ所を現地調査しました。



## 葛巻の自然を保護する活動

町は、貴重な動植物を保護するため、平成7年に葛巻町自然環境保護条例を制定し、

学識経験者などを中心とした葛巻町自然環境保護審議会の審議を踏まえて、自然を保護する活動を行っています。昨年度には、外安孫にある「天狗森神社地区」を町の自然環境保護地区(指定第3号)

に指定し、看板を設置しました。「天狗森神社」は、チャート(たい積岩の一種)が露出する海拔780mに位置し、古くから社寺林として保護されてきました。本町には、ブ

ナの自然林は断片的に散在していますが、ブナ(広葉樹)とキタゴヨウ(針葉樹)が混生する林は、全国的に非常に珍しく、貴重とされています。本町には、国・県のレッドデータブック(絶滅危惧種)

### 天狗森神社地区

(葛巻町自然保護地区・指定第3号)



# 守ろう 葛巻の自然

#### 天狗森神社のいわれ

その昔、誰も見たことはないが、その森には天狗様が住んでいるといわれてきた。住民たちは、炭焼きをして生計を営んだが、炭にするための木を求め、山の奥へ奥へと炭焼き窯とともに移動したものだ。あるとき、炭焼き窯の中で作業をしていたところ、外からドンチャンドンチャンとかねの音とともに、なにやら踊りでも踊っているようなにぎやかな音が聞こえてきた。外へ出てみると音は聞こえるが誰もいない。天狗様か？

その音を聞いた人は、転んだりケガをしたり、あまり良いことがなかったらしい。

音の聞こえた旧暦の6月1日を「ご縁日」として、断りもせず木を切ったり、山へ入ったことで天狗様が悪さをしないようにと、天狗様をおまつりする天狗森神社となった。

に指定されている希少な動植物が数多く存在しています。今後も調査を続け、自然環境保護地区として指定しながら、自然を保護していく活動を行っていきます。

## みんなで 守っていくには？

この素晴らしい自然環境を維持するため、多くの人が自然の中に溶け込み、これからの自然との関わりをどうしたらよいか考えることが大切です。

山野草を勝手に盗掘したり、ごみを持ち帰らなかつたりといったことのないよう、マナーを守り、素晴らしい葛巻の自然をそのままの状態での世代に引き継いでいけるよう保護しましょう。

先人たちが守り育ててきた素晴らしい自然は、実際に行ってみると空気がそこだけ違う、そんな感じがします。鳥や虫の鳴き声だけが響き渡り、神秘的な情景に心も体もすがすがしい気分がさせられるパワースポットです。日々の雑音から離れて、自然のすばらしさを体全体で感じてみてはいかがでしょうか？

問い合わせ先  
農林環境エネルギー課  
内線143